

## 実態把握・推進体制の整備

青色の見出しの事業の予算案合計額：39,541千円

### （拡）食品ロス・食品廃棄物削減推進県民会議の開催等（農産食品課）

予算額：3,500千円（地方消費者行政強化交付金（1/2））  
開催回数：2回  
協議内容：①実態把握と推進体制の整備②周知・啓発③発生抑制の重点的な取組みを基本方針とした食品ロス等削減県民運動（愛称：とやま食ロスゼロ作戦）を着実に実行し、県民総参加の運動につなげる。また、食品ロス削減に顕著な功績がある者に対し、表彰を行う。

## 周知・啓発

### （新）食品ロス削減全国大会の開催（農産食品課）

予算額：10,000千円（地方消費者行政強化交付金（1/2））  
内容：県食品ロス削減推進計画の策定を機に、関係団体等との連携強化と更なる取組みの加速化を図る。  
開催回数：1回（10月）

### エシカル消費啓発推進事業（県民生活課）

予算額：1,000千円（地方消費者行政強化交付金（1/2））  
内容：環境や人、社会に配慮した消費行動「エシカル（倫理的）消費」の普及啓発を図るため、とやま環境フェアでのPR等を実施

### （拡）食品ロス・食品廃棄物削減に関するWebサイトの管理（農産食品課）

予算額：630千円（地方消費者行政強化交付金（1/2））  
目的：県内の食品ロス・食品廃棄物に関する情報を一元的に集約して情報を発信することで、食品ロス・食品廃棄物の削減に係る意識を啓発する。  
掲載内容：富山県食品ロス・食品廃棄物の現状、削減に向けた取組み・事業者紹介、イベント情報、県民会議の議事録等

## 発生抑制(リデュース)

### （新）フードドライブ促進事業（環境政策課）

予算額：2,000千円（地方消費者行政強化交付金（1/2））  
内容：家庭の未利用食品を福祉団体・施設へ寄付するフードドライブをモデル的に実施する。また、フードドライブの実施方法などをまとめたマニュアルを作成するとともに、啓発物品（ポスター、のぼり等）を作成する。

### サルベージ・サポーターマッチング事業（環境政策課）

予算額：800千円（地方消費者行政強化交付金（1/2））  
内容：家庭で持て余している食材を持ち寄り調理するサルベージ・パーティの開催拡大に向け、講師として活動するサポーターと、開催を希望する団体等とのマッチングを行う。

### とやま環境未来チャレンジ事業（環境政策課）

予算額：3,500千円  
内容：小学校で食品ロス対策など環境に関する学習プログラム「とやま環境未来チャレンジ10」を実施するほか、家庭科「消費生活・環境」で活用できる副読本を配布し、家族ぐるみの実践を促進する。

## リユース

## リサイクル

### （新）「とやまのエコフィード」利用畜産物ブランド化推進事業（農業技術課）

予算額：3,900千円（県費2,200千円、地方創生推進交付金1,700千円）  
目的：畜産農家における飼料自給率の向上及び地域内未利用資源の有効活用を推進するため、エコフィードを核とした資源循環に向けた取り組みを推進し、畜産物の新たなブランド化を図る。  
内容：①エコフィード需給マッチング推進事業  
・食品製造業者と畜産農家との需給マッチングの推進  
・食品残さ等の飼料としての評価（栄養価や安全性）を実施  
②酒粕エコフィード県産牛肉ブランディング事業  
・酒粕をエコフィードとして活用し、県産牛の新たなブランド化の推進

### 農業生産資材推進事業（肥料流通指導）（農業技術課）

内容：肥料の適正な生産と流通の指導

### 中小企業環境施設整備資金（環境政策課）

内容：廃棄物の資源化及び再生利用のために必要な施設整備等に対する融資  
限度額：3,000万円【個別】、5,000万円【団体】  
融資利率：年1.65%以内

### 産学官オープンイノベーション推進事業（商工企画課）

内容：環境・エネルギー分野など、成長産業分野の研究開発に対する支援  
（限度額：200万円、期間：1年間）

### 再生エネルギー利用促進資金（経営支援課）

内容：再生可能エネルギーを利用した発電設備の導入に対する融資  
（限度額：1億円、融資利率：年1.15%以内 等）

家庭系

製造

流通

小売

事業系

外食

宴会

食事

### 商慣習検討専門部会の開催（農産食品課）

予算額：872千円  
（地方消費者行政強化交付金（1/2））  
（再掲、県民会議予算の内数）  
開催回数：2回  
協議内容：消費者と事業者との連携協力体制を確立し、商慣習の見直しに取り組む事業者の拡大や消費者の理解促進に向けた検討を行う。

### （新）フードバンク活動の推進（農産食品課）

予算額：400千円（地方消費者行政強化交付金（1/2））  
（再掲、県民会議予算の内数）  
内容：意見交換会の開催  
参加者：フードバンク活動実施主体・支援組織、有識者、JA等農業関係団体、食品メーカー、卸売、小売店  
食品提供側企業の意識調査  
調査項目：フードバンク活動の認知度、食品提供の可否、食材提供にあたっての課題 等

### （拡）期間近商品の優先購入促進キャンペーン（農産食品課）

予算額：1,540千円（地方消費者行政強化交付金（1/2））  
内容：県内小売店で消費者に期限の近接した商品を優先的に購入することを啓発するポスター、POP、おびを掲示する。  
実施期間：10月～11月 ※「食品ロス削減の日」（10/30前後の2ヶ月間）

### 小売店における商慣習見直し取組促進事業（農産食品課）

予算額：450千円（地方消費者行政強化交付金（1/2））  
内容：商慣習見直し宣言事業者の食ロス等削減活動を支援する。  
補助率：1/2（限度額15万円）  
対象：商品の売り切りを促進する取組み

### 「食べきり3015運動」推進事業、食べきりサイズメニュー導入促進事業（農産食品課）

予算額：1,160千円（地方消費者行政強化交付金（1/2））  
目的：宴会の席等における「食べきり3015運動」の取組みを促進し、飲食店での食べきり推進のため食べきりサイズメニューの導入を飲食店に働きかけ、全県的な導入促進を図る。  
作成物：三角柱、ポスター、チラシ 等

協力宣言事業者  
商慣習見直し宣言事業者  
の募集・登録

### 子どもほっとサロン事業（子ども支援課）

予算額：1,850千円  
内容：子ども食堂の立上げ経費助成、子ども食堂開設予定者向け研修会の開催 等



### HACCP導入支援関連事業（生活衛生課）

予算額：4,711千円  
内容：HACCP普及指導者による助言指導や研修会の開催によるHACCP導入支援

### 食の健康づくり推進事業（健康課）

予算額：4,500千円  
内容：「健康寿命日本一応援店」を募集・PRし、外食時の食生活改善を支援